

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療整備課
 担当名: 地域医療対策担当
 内線: 3531

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S55	NICU後方支援体制整備費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費		
事業期間	平成23年度～ 令和 5年度	根拠 法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱、 周産期医療対策事業等実施要綱			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-2	
1 事業の概要	NICU等に入院している乳幼児等を対象に、その円滑な退院を促進するとともに、退院後、その乳幼児等が自宅等の生活の場でしっかりと療育・療養できる環境の整備を図る。また、このことにより、NICU等の有効活用と満床状態の解消を併せて図ることが可能となる。 ア 地域療育支援施設運営費補助事業 △15,990千円 イ 日中一時支援事業運営費補助事業 △21,184千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 地域療育支援施設運営費補助事業 15,990千円 (△15,990千円) NICU等に入院している乳幼児について、在宅療養への円滑な移行を促進するため、自宅で生活をしていく上で必要な知識や技術を家族が取得するためのトレーニングするほか、在宅療養移行後に体調悪化した乳幼児の受入を行う地域療育支援施設運営事業に対して、補助を行う。 イ 日中一時支援事業運営費補助事業 21,386千円 (△21,184千円) NICU等を退院した乳幼児等を家族の要請に応じて一時的に受け入れることにより、家族に休息等の時間を与え、家族をリフレッシュさせるために埼玉医科大学総合医療センターが実施している日中一時支援事業に対して、補助を行う。 (2) 事業計画 ア 家族が在宅療養を行う上で必要な知識・技術を習得することで円滑な在宅療養への移行を図る。 イ 家族がリフレッシュできるように児を一時的に受け入れる体制を整備することで、在宅療養を支援する。 (3) 事業効果(令和4年度) 地域療育支援施設延べ利用日数 171日 日中一時支援事業延べ利用日数 389日 (4) 補正予算の概要 事業の執行額が当初の見込みを下回ったことによる減額						
2 事業主体及び負担区分	ア (国1/2・事業者1/2) イ (国1/3・事業者2/3)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.2=1,900千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△37,174	△37,174						0	37,376	
現計額	74,550	74,550						0		

事業内訳書

事業名	NICU後方支援体制整備費		
単位事業名	地域療育支援施設運営費補助事業	予算額	△ 15,990千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	△15,990	—	周産期医療システム整備費補助金 補助率 10/10
合計	△15,990	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△15,990	—	事業の執行額が当初の見込みを下回ったことによる減額
合計	△15,990	—	

単位事業名	日中一時支援事業運営費補助事業	予算額	△ 21,184千円
-------	-----------------	-----	------------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	△21,184	—	周産期医療システム整備費補助金 補助率 10/10
合計	△21,184	—	

単位事業名	日中一時支援事業運営費補助事業	予算額	△ 21,184千円
-------	-----------------	-----	------------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△21,184	—	事業の執行額が当初の見込みを下回ったことによる減額
合計	△21,184	—	